

経済データで見る「最近の世界経済動向(2013年3月~2013年5月)」

* 青字は悪化指数、%は前年比

2013.5.16現在 日本機械輸出組合

	2013年3月	2013年4月	2013年5月	最近の経済動向
世界	-国連:北朝鮮制裁決議 -ドバイ原油 28日 107.25 ^{ドル} -12年:世界 ODA 拠出額 1,256 億 ^{ドル} 米英独仏日順 -13年:世界貿易 3.3%増 1.3 ^{ポイント} 増 -2月:世界半導体売上 1.4%増	-G7・通貨の競争的引下げ回避、金融緩和副作用留意 -ドバイ原油 2日 108.25 ^{ドル} -3月:世界半導体売上 0.9%増、1-3月:PC 13.9%減 -13年 GDP(IMF):世界 3.3%、米 1.9%、日 1.6%、 ユーロ 0.3%減 、中国 8.0%、インド 5.7%	-G7・財政金融政策を為替目的としな い、中期的財政健全化 -ドバイ原油 7日 102.60 ^{ドル}	・欧州経済は信用不安の沈静化も低迷。米 経済は消費堅調で回復傾向持続。中国 経済は減速も成長維持。インドネシア、タイ、ベトナム、 マレーシア、フィリピン、インドは 3~6%成長も減速気 味。日本経済は回復の兆し。
日本	- 財政・金融・通商 :15日 TPP 交渉参加表明、25日 日 EU・EPA 交渉開始合意、26日 日中韓 FTA 交渉開始 - 人口 :12年10月1億2,571万人前年比 28.4%減 - 株価 :1日 11,601、21日 12,635 - 物価 :30日電気料金震災前の1割増 - 雇用 :2月失業率 4.3%、0.1 ^{ポイント} 増求職者増加 - 所得 :2月:勤労者収入 0.8%減 - 消費 :2月:消費支出 0.8%増、小売販売 2.3%減、新車販 売 8.1%減、住宅着工 3%増、消費者物価 0.3%減、スマホ出荷 42.1%増 - 受注 :2月:機械 14.8%減、前月比 4.6%増、工作機械 21.5%減、産業機械 21.2%減、 - 生産 :2月:鉱工業 11%減、前月比 0.6%増、車生産 15.1 %減 6ヶ月連続一、建設機械出荷 23.2%減 - 貿易 :12日 1 ^{ドル} 96.4円、12日 1 ^{ユーロ} 125.36円、2月:輸 出 2.9%減、輸入 11.9%増、貿易収支 7,775 億円赤字 - 収益 :3月期:純益:三菱自 59%増、IHI 39%増 330 億円、 経常益:ニコン 44%減 450 億円 - 投資 :2月:機械受注民需前月比 7.5%増	- GDP :1-3月 3.5%、前月比:輸出 3.8 消費 0.9 投資 -0.7 - 財政・金融 :4日・日銀大胆な量的緩和策・資金供給 量拡大、長期国債購入へ、5日・長期一時 0.425 最低 - 景気 :3月:製造業大企業景況感 -8、4 ^{ポイント} 改善 - 株価 :2日 11,975、25日 13,926 金融緩和 17日 13,351 - 雇用 :3月:失業率 4.1%(前月比 0.2 ^{ポイント} 低下 4年4ヶ月 - 所得 :3月:勤労者収入 1.8%増 - 消費 :3月:消費支出 5.2%増、新車販売 15.6%減、住 宅 23.7%増、12年度:車販売 9.6%増、住宅着工 6.2%増 - 受注 :3月:工作機械 21.6%減、外需 25.3%減、産業機械 19.7%減、12年度:工作機械 13.1%減、産業機械 22.5%減 - 貿易 :25日・日 EU・EPA 交渉開始、3月:輸出 1.1%増、 輸入 5.6%増、12年度:貿易赤字 8.2 兆円最大 - 生産 :10日・エルピーター 24時間フル操業、3月:鉱工業生 産:7.3%減前月 0.2%増、建設機械出荷 8.3%減、1-3月: 産業用ロボット出荷 16.5%減、12年度:四輪車生産 3.1%増 - 収益 :10-3月:営業益:シャープ 200 億円赤字、3月期: 純益:TDK11 億円赤字、富士重工 3.1 倍(1190 億円)、 富士通ゼネラル 2.5 倍(130 億円)、東京エレクトロン 84%減、富 士通 729 億円赤字、営業益:コマツ 17.5%減	- 財政・金融 :4月 末:マネタリーベース 155 兆円 26%増過去最大 - 株価 :2日 13,694、15日 15,022 - 物価 :4日オフィス賃料 4年ぶり高水準 - 消費 :4月:新車販売 1.5%増 8ヶ月ぶり +、 - 受注 :4月:工作機械 24.1%減 - 貿易 :13日一時 1 ^{ドル} 102 円台、10日 1 ^{ユーロ} 132 円 - 収益 :3月期:経常益:上場企業 5%増、 純益:三菱商 20%減、三井物 29%減、住 友 7%減、伊藤忠 7%減、丸紅 20%減、ダイ キン 6%増 435 億円、日立 49.5%減 1,753 億 円、ファナック 13%減 1,204 億円、営業益:ト ヨタ 3.7 倍 1.3 兆円、ホンダ 2.4 倍 5,448 億円、日産 5%減、スズキ 21%増 1445 億円、 東芝 4%減 1943 億円、最終益:ソニー 2,300 億円、最終損:パナソニック 7,542 億 円、シャープ 5,000 億円、ルネサス 1,675 億 円、ローム 524 億円、パイオニア 195 億円、	(前々月)・GDP10-12月は 0.2%増と横這い。 失業率横這い。車落込幅やや拡大、住宅回 復傾向で消費底入れの兆し。輸出は円高是 正で底打ち傾向。生産減少、受注は底打ち の兆し。投資は低い伸び。経常益 10-12 月 は大幅増、自動車、機械、プラントは回復傾 向、通信機器、半導体は不振。円高是正、金 融緩和、経済対策で株価回復傾向。景気回 復、雇用拡大が課題。貿易赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP1-3月は 3.5%増と回復傾 向。失業率横這い。車販売底打ち兆し、住宅 回復傾向で消費回復の兆し。輸出は円高 是正で底打ち傾向。生産低迷、受注、投資は 底打ちの兆し。経常益前3月期上場企業 5%増、自動車回復、家電、半導体、通信機器 は不振。円高是正、金融緩和、経済対策で 株価は大幅回復。景気回復、雇用拡大が 課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	- 株価 :上海 1日 2,352、28日 2,233 - 中国 :14、15日習国家主席、李首相、1-2月:新車販売 14.7%増、2月:輸出 21.8%増、輸入 15.2%減、製造業景気指 数 50.1、0.3 ^{ポイント} 低下、12月期:上場企業利益 2.6%増供給過 剩、ZTE 最終赤字 430 億円 - 韓国 :2月:輸出 8.6%減 - 台湾 :1-2月:鉱工業生産 3.2%増、輸出 2%増、海外受注 1.1%増 10-12月:純益:ホンハイ 18%増 ASUS 21%増、最終損: エイサー 109 億円、12月期:ホンハイ 31%増 1,085 億台 - 東南アジア :電力不安インドネシア、タイ、2月車販売 23%増 - フィリピン :消費者物価:2月:3.4%増 - インドネシア :7日:政策金利 7.5%据置、2月:車販売 19.4%増、 輸出 4.5%減、消費者物価 5.3%増 0.7 ^{ポイント} 上昇、 - ベトナム :25日・公定歩合 1%下げ年 6%へ、1-3月:GDP 4.9% 2月:消費者物価 6.6%増 19日・新幹線計画凍結 - タイ :2月:自動車生産 36%増、車販売 42.3%増 - マレーシア :2月:車販売 2.2%増、 - インド :19日 0.25%引下げ 7.5%へ、2月:鉱工業 0.6%増、新 車販売 15%減、3月:新車販売 11%減、13年度:予算 16%増	- アジア地域 :12年:人件費高騰・中・タイ・マレー、インド 13年 GDP:亜 6.6、中 8.2、韓 2.8、台 3.5、インド 6.4、ネシア 6.4、タイ 4.9 - 株価 :上海 16日 2,169、19日 2,244、26日 2,188 - 中国 :3月:輸出 10%増、輸入 14%増、工業生産 8.9%増、 製造業景況感 50.9、0.8 ^{ポイント} 上昇、1-3月:GDP 7.7%、固定 資産 20.9%増、輸出 18.4%増、小売 12%増、新車販売 13.2%増、対中直接投資 1.4%増、12年:純益:華為 32% 増、1-2月:大規模製造業利益 17.2%増 - 韓国 :17日:1.5 兆円経済対策、3月:輸出 0.2%増、純益: ハイニックス 2.5%増、営業益:サムスン 54%増、7800 億円、現代 自 10.7%減 1660 億円、1-3月:GDP 前期比年率 3.5%増 - 台湾 :3月:輸出:3.3%増、海外受注:6.6%減、1-3月: GDP 1.5%増消費低迷、純益:TSMC 18%増、HTC 98% 減、最終損:友達 109 億円12年:クワンタ 16%減、 - フィリピン :2月:車販売 23.5%増、3月:消費者物価 3.2%増 - インドネシア :3月:貿易収支 300 億円黒、消費物価 5.9%増 - シンガポール :1-3月:GDP 前期比 1.4%減 - タイ :3月自動車生産 34%増、消費者物価 2.7%増 - インド :3月:鉱工業 2.5%増 12年度:貿易赤字 1909 億 ^{ドル}	- アジア地域 :9日・RCEP 初会合 - 株価 :上海 1日 2,173、10日 2,246 - 中国 :4月:輸出 14.7%増、入 16.8%増、小 売売上 12.8%増、車販売 13.4%増、工業生 産 9.3%増、製造業景況感 50.5、1.1 ^{ポイント} 減、 - 韓国 :9日:政策金利 0.25%下げ年 2.5%、 4月:輸出 0.4%増営業日 1日多 - 台湾 :4月:輸出 1.9%減、1-3月:純益:ホン ハイ 10%減、エイサー 56%増、クワンタ 13%減、 - 東南アジア :3月新車販売 21%増 - フィリピン :1-3月新車販売 23%増 - インドネシア :14日 金利 5.75%据置 3月: 車販売 9%増、輸出 10%減 1-3月:GDP 6% - シンガポール :3月新車販売 35%減 - タイ :月:新車販売 42%増 - マレーシア :3月車販売 8%増、1-3月 GDP 4% - ベトナム :スマホ大国、3月新車販売 8%減 - インド :3日:政策金利 0.25%下げ 7.25%、4 月:新車販売 6%減	(前々月)・中国は 10-12月 GDP 7.9%、投 資・消費高水準維持、車販売、輸出回復傾 向、株価低迷。韓国、輸出、投資底打ち傾 向、消費で成長維持、企業好業績。台湾、輸 出、生産回復傾向、企業業績明暗。インドネ シア、タイ、ベトナム、マレーシア、フィリ ピン 5~6%成長。シンガポールは横這い。印 ド、4%台成長に鈍化、車販売マイナス、生 産、輸出は低水準、物価再び上昇傾向 (前・今月)・中国は 1-3月 GDP 7.7%、投資・ 消費高水準維持、輸出・車販売回復傾向、 大規模製造業好業績、株価低迷。韓国、輸 出、投資底打ち傾向、消費で成長維持、企業 好業績。台湾、輸出停滞、生産回復傾向、企 業業績明暗。インドネシア、タイ、ベトナム、マレー シア、フィリピン 4~6%成長。シンガポールはマイナ ス、生産回復の兆し、物価再び上昇傾向

北米	<p>-財政・金融:3/1 から予算の強制削減</p> <p>-景気:7日 FRB 景気緩やかに拡大、個人消費、2月:製造業景況感 54.2、1.1 ポイント増</p> <p>-株価:NYダウ1日 14,089^{ドル}、28日 14,578^{ドル}</p> <p>-所得:2月個人所得:前月比 1.1%増</p> <p>-雇用:2月:失業率 7.7%、0.2 ポイント低下</p> <p>-物価:2月:消費者前月 0.7%上昇</p> <p>-消費:2月:個人消費前月比 0.7%増、小売売上高 4.6%増前月比 1.1%増、新車販売 3.7%増、住宅着工 27.7%増前月比 0.8%増、新築販売 12.3%増前月比 4.6%減</p> <p>-生産:2月:鉱工業前月比 0.7%増</p> <p>-貿易:2月:輸出 3.1%増、輸入 2.5%増、赤字 608 億^{ドル}</p> <p>-投資:2月:設備稼働 78.3%、0.4 ポイント上昇</p> <p>-収益:12-2月:純益:オラクル 1%減</p>	<p>-GDP:1-3月:前期比年率 2.5%増個人消費 3.2%</p> <p>-財政・金融:11日 14年度教書・インフラ投資拡大、雇用促進税制、財政削減、3月:財政赤字 10.6兆円</p> <p>-景気:18日・FRB 経済は全般的に穏やかなペースで拡大、住宅市場、3月:製造業景況感 51.3、2.9 ポイント低下</p> <p>-株価:NYダウ3日 14,550、11日 14,865 過去最高値</p> <p>-雇用:3月:失業率 7.6%前月 0.1 ポイント低下 8.8万人増</p> <p>-消費:3月:小売売上高 2.2%増、新車販売 3.4%増、住宅着工 46.7%増、前月比 7%増、新築住宅販売 18.5%増、消費者物価 1.5%増</p> <p>-生産:3月:鉱工業前月比 0.4%増、設備稼働率 78.5%前月比 0.2 ポイント上昇</p> <p>-貿易:3月:輸出 1.2%減、輸入 6.5%減、赤字 561 億^{ドル}</p> <p>-収益:1-3月:純益:GE16%増 3500 億円、IBM1%減 2,980 億円、マイクロソフト 19%増 5950 億円、グーグル 16%増 3290 億円、アップル 18%減 9,490 億円、キャピラー 45%減 870 億円、インテル 25%減 2 千億円、最終損:AMD1.46 億^{ドル}</p>	<p>-景気:4月:製造業景況感 50.1、0.6 ポイント低下</p> <p>-株価:NYダウ1日 14,700、15日 15,215 過去最高値</p> <p>-雇用:4月:失業率 7.5%、0.1 ポイント低下</p> <p>-消費:4月:個人消費前月比 0.2%増、小売売上 3.7%増、前月比 0.1%増、新車販売 8.5%増</p> <p>-生産:4月:鉱工業前月比 0.5%減、設備稼働率 77.8%前月比 0.5 ポイント低下</p> <p>-収益:1-3月:純益:主要 500社 3%増、フォード 15%増 16 億^{ドル}、GM14%減、TI 37%増 3.6 億^{ドル}、アルコム 16%減、フェイスブック 7%増、</p>	<p>(前々月)・GDPは10-12月 0.1%増で3年3四半期プラス。失業率高水準もやや回復。住宅・車販売好調、個人消費は堅調。投資は回復傾向。輸出は回復傾向、生産も急回復。企業収益 10-12月 5%増とプラスへ、企業により斑模様。堅調な経済で株価は過去最高値。</p> <p>景気回復の持続、雇用拡大が課題。高水準の失業率、財政削減が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは1-3月 2.5%増と回復傾向。失業率高水準もやや回復。住宅好調・車回復傾向、個人消費は堅調。輸出再び停滞、生産やや停滞。投資は回復傾向。企業収益 1-3月 3%増とプラス維持、企業により斑模様。堅調な経済で株価は過去最高値更新。景気回復の持続、雇用拡大が課題。高水準の失業率、財政削減が懸念材料。</p>
欧州	<p>-GDP:13年:ユーロ 0.4%減、独 0.4 仏 0.1 英 0.9、伊 1%減、スペイン 1.4%減</p> <p>-財政・金融:7日政策金利 0.75%据置、首脳会議:財政再建目指しつつ成長、雇用重視、28日キプロス不安</p> <p>-株価:英 FTSE4日 6,345、14日 6,529</p> <p>-雇用:2月:失業率ユーロ 12.0%、独 5.4%、仏 10.9%、伊 11.5%、蘭 6.2%、スペイン 26.5%、ポーラ 10.6%</p> <p>-消費:2月:小売売上高:ユーロ 1.7%減、独 2.1%増、仏 0.1%減、英 3.8%増、スペイン 9.7%減、ポーラ 2.4%増、新車販売:欧州 10.6%減、独 10.5%減、仏 12.1%減、英 7.9%増、伊 17.4%減、蘭 26.8%減、スペイン 9.8%減、ポーラ 0.9%増</p> <p>-生産:2月:鉱工業:ユーロ 3.2%減、独 2.5%減、仏 3.2%減、英 1.1%減、伊 4.0%減、蘭 3.2%減、スペイン 6.9%減、ポーラ 2.7%減</p> <p>-貿易:2月:ユーロ輸出 1%減、輸入 7%減</p> <p>-収益:12月期:VW 純益 41%増 2.7兆円</p>	<p>-GDP:1-3月:ユーロ 1%減、独 0.3%減、仏 0.4 減、英 0.6</p> <p>-財政・金融:25日・EU キプロス支援合意 1.2兆円融資、12年:ユーロ圏財政赤字 GDP比 3.7%、0.5 ポイント減</p> <p>-株価:英 FTSE29日 6,458、18日 6,243</p> <p>-雇用:16日シーメンス産業機器で4千人削減、3月:失業率ユーロ 12.1%、0.1 ポイント上昇、最悪、独 5.4%、仏 11.0%、伊 11.5%、蘭 6.4%、スペイン 26.7%、ポーラ 10.7%</p> <p>-消費:3月:新車販売:欧州 9.9%減、独 17%減、仏 16.2%減、英 5.9%増、伊 4.9%増、蘭 31.4%減、スペイン 13.9%減、ポーラ 14.2%減、小売売上高:ユーロ 2.4%減、独 0.4%減、仏 0.7%減、英 0.9%増、スペイン 10.5%減、ポーラ 0.4%増</p> <p>-生産:3月:鉱工業:ユーロ 1.7%減、独 1.5%減、仏 1.6%減、英 0.0%、伊 5.2%減、蘭 11.1%増、スペイン 0.6%減、ポーラ 1.5%増</p> <p>-収益:1-3月:純益:BMW3%減 1670 億円、VW38%減 2510 億円、ダイムラー 60%減 730 億円、シーメンス 12%増 1290 億円、フィリップス 11%減 210 億円、最終損:フィアット 106 億円</p>	<p>-財政・金融・政策:1日・伊大連立内閣発足、3日・欧州中銀政策金利 0.25%下げ年 0.5%</p> <p>-株価:英 FTSE1日 6,451、15日 6,686</p> <p>-消費:4月:新車販売:独 4%増</p> <p>-収益:1-3月:純益:欧州企業 13%減 2四半期連続一、営業益:エレクトロラックス 96%減</p>	<p>(前々月)・GDP 10-12月 0.6%減と3期連続でマイナス。過去最悪の失業率で消費はマイナス、特に自動車販売大幅減少続く。輸出はプラスに転じる。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績は自動車が続いて好調、株価は回復の兆し。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・GDP 1-3月 1%減と6期連続でマイナス。過去最悪の失業率で消費はマイナス、特に自動車販売大幅減少続く、独、仏、蘭落ち込む。輸出は再びマイナス。投資は停滞。生産はマイナス続く。企業業績 1-3月は大幅減益、自動車もマイナス、株価は回復。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中東ア	<p>-トルコ:10-12月:GDP 1.4%増</p> <p>-ナイジェリア:12年:GDP 6.6%増</p> <p>-南ア:10-12月:GDP 2.1%増</p>	<p>-トルコ:17日政策金利 0.5%引下げ 5%へ</p>	<p>-中東:インフラ開発盛ん・サインアラビア住宅投資、カタール地下鉄開発</p> <p>-トルコ:1日:韓国との FTA 発効、</p>	<p>・中東・アフリカ経済はシリア、エジプト、リビアで政情不安定。他は安定成長、電力、水等インフラ開発、石化プロジェクトに需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:6日:政策金利 7.25%据置</p> <p>-メキシコ:GDP:10-12月 3.2%、12年:貿易収支 1.6 億^{ドル}黒字(97年以來)</p> <p>-アルゼンチン:12年:GDP 1.9%</p>	<p>-ブラジル:18日・0.25%利上げ 7.5%へ、3月:消費者物価 6.6%、1-3月:車生産台数 12.1%増</p>		<p>・ブラジル経済は金融引締緩和で自動車等消費を中心に回復の兆し 1%台成長。メキシコ経済は自動車生産が回復傾向、3%台成長。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:2月:新車販売 2%増 21万台、1-2月:固定資本投資 0.6%増</p>	<p>-ロシア:3月:新車販売 4%減 24.4万台 3年ぶり一、インフラ率 7%台、1-3月:GDP 1.1%増減速、輸出 4.6%減、新車販売 0%</p>		<p>・ロシアは石油価格の高止まりも輸出マイナス、投資、消費に陰り、車販売落ち込み、1%台成長へ。持続的回復が課題。</p>